

学校教育目標	「 学びあい 認めあい 高めあい 」				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人、自然、文化など、さまざまなふれあいを通して、すこやかな心と体を育てます。( 徳・体 )</li> <li>・自分の思いや考えを大切に、生き生きと豊かに表現する力を育みます。( 知・公 )</li> <li>・互いに協力し合い、学び高め合う中で、自ら課題を追究する生き方を支援します。( 知・開 )</li> </ul>				
学校概要	創立 40 周年	学校長 松浦 良彦	副校長 河野 正美	2 学期制	一般学級：17 個別支援学級：3
	児童生徒数： 665 人		主な関係校： 荏田南小、荏田東第一小、つづきの丘小、荏田小		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	荏田南中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<自分づくりに関する力> <心身ともにたくましく生きる力> <持続可能な社会の創造に貢献する力>	荏田南中 荏田南小 荏田東第一小 つづきの丘小	お互いの違いを認め合い、自分を高め、人と関わり、地域とつながる子 ・ブロック内小学校、中学校で共通して取り組むテーマを設定し、年間で小学校で1回、中学校で1回の授業研究会を実施する。 ・ブロック小中学校総務会を年3回実施し、取り組みが有効に行われるよう計画と検証を行う。 ・児童生徒指導や特別支援教育に関する情報交換を定期的、随時実施する。

中期取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習や集団生活の中で自己を見つめ、伸ばし、生かす力を育みます。</li> <li>・命の大切さや健康・安全についての学習を進め、知識が生活にいかされるよう取り組みます。</li> <li>・学ぶ意欲や喜びを大切に、課題に気づき、追究し、発表する場を多くします。</li> <li>・学び合いの場を通して、自他の良さを認めあい、高めあう学習を工夫します。</li> <li>・地域の人やものと主体的にかかわり、地域とともに活動する生徒を育みます。</li> </ul>
--------	---

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td>生きてはたらく知</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導部</td> </tr> </table>	知	生きてはたらく知	担当	学習指導部	①育成すべき資質・能力を明確にした授業づくりを行う。②1年英語科、3年数学科で少人数授業、3学年体育科でチーム・ティーチング授業を行う中で、指導方法を共有し授業改善を図る。③GIGAスクールを進めるため、3年計画でプロジェクト等の購入を進め、環境を整備して適切な授業を行う。
知	生きてはたらく知				
担当	学習指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td>道徳教育 人権教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導部・道徳担当</td> </tr> </table>	徳	道徳教育 人権教育	担当	学習指導部・道徳担当	①道徳科では、学年会で指導内容を検討したり、ローテーション道徳を行ったりする中で、授業力向上を図り、自己を見つめて物事を広い視野から多面的・多角的に考えることができる授業づくりを行う。②福祉委員会のエコキャップ回収などの活動を通して、助け合いの心を育む。
徳	道徳教育 人権教育				
担当	学習指導部・道徳担当				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td>健やかな体</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>保健安全指導部</td> </tr> </table>	体	健やかな体	担当	保健安全指導部	①新体力テストの結果をもとに、一人ひとりが自分の体力をしり、体力向上に向けての目標を定め実践する。②食育「喫煙防止」「薬乱防止」などについての学習を実施し健全な体の育成を目指す。③SC等との連携のもとカウンセリングを充実させ心の健康を維持、向上させる。
体	健やかな体				
担当	保健安全指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公開</td> <td>自分づくり・キャリア教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>総合担当・進路指導担当</td> </tr> </table>	公開	自分づくり・キャリア教育	担当	総合担当・進路指導担当	①1年の職業講話、2年の職場体験、3年で地域の方を面接官とした模擬面接等の活動を充実させ、3年間の見通しを持ったキャリア学習のあり方について再構築を行う。②自分の将来について主体的に考え、適切な進路選択ができるよう、日常の相談活動を充実させる。
公開	自分づくり・キャリア教育				
担当	総合担当・進路指導担当				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">いじめへの対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>いじめ防止対策委員会</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	いじめ防止対策委員会	①毎月学校生活アンケートを確実に実施し、いじめの未然防止に努めるとともにYPアセスメントを活用し生徒の実態の把握に努める。また、SC、SSW等、専門職や外部機関との連携を進める。②いじめ防止対策推進委員会を毎月開催し、点検を行い未然防止や問題解決に組織的に取り組む体制を築く。
いじめへの対応					
担当	いじめ防止対策委員会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">人材育成・組織運営(働き方)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部・メンターチーム</td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		担当	教務部・メンターチーム	①中堅教員を中心としたメンターチームを設置し、OJTにより若い教職員の人材育成と中堅リーダーの育成を行うとともに、評価のあり方などについての研修を行い教員としての資質を高める。②勤務のあり方や部活動のあり方などについて働き方改革、ワークライフバランスの視点から見直しを行う。
人材育成・組織運営(働き方)					
担当	教務部・メンターチーム				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">特別支援教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援委員会	①特別支援コーディネーターを中心に特別支援教室活用の充実など、校内体制を整備し特別支援教育に組織的に取り組む。②ユニバーサルデザインに関する研修を進めるなど、すべての教育活動において特別支援教育の視点に立った個に応じた適切な指導を行う。
特別支援教育					
担当	特別支援委員会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">児童生徒指導</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教育課程委員会・</td> </tr> </table>	児童生徒指導		担当	教育課程委員会・	①長期休業後に生徒と各担任による教育相談を実施し、生徒理解と信頼関係づくりに努める。また、毎月末に生活調査を実施し、教職員が適切なアドバイスを行う。②不登校生徒に対して特別支援教室を活用し、養護教諭・カウンセラーと協力しながら、生徒の社会的自立に向けて支援する。
児童生徒指導					
担当	教育課程委員会・				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">ESD/SDGs</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導部・生徒指導部</td> </tr> </table>	ESD/SDGs		担当	学習指導部・生徒指導部	①祭礼への吹奏楽部の参加、シニアサロンへの福祉委員の参加など、地域との交流を通して地域に支え、支えられている関係を体験し、将来地域に貢献できる人材を育成する。②保健美化委員、福祉委員の活動を通して、持続可能な社会のあり方について生徒の意識を高める。
ESD/SDGs					
担当	学習指導部・生徒指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">地域学校協働活動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒会担当・生徒指導部</td> </tr> </table>	地域学校協働活動		担当	生徒会担当・生徒指導部	①学校運営協議会にPTA役員や生徒会役員などが参加し地域行事への生徒の参画について協議したり、キャリア教育や学校行事への地域の援助をお願いするなど、持続可能な関係の構築を目指す。②学校・地域コーディネーター、地域学校協働本部の設置を目指す。
地域学校協働活動					
担当	生徒会担当・生徒指導部				